

栃木県宇都宮市西原方言の否定の表現

新井 小枝子

I. はじめに

1. 調査対象地：宇都宮市は、栃木県の県庁所在地で東京から北へ約100km離れたところであり、なかでも西原地区は市街地に位置している。当市は、西部と北部がなだらかな丘陵地帯で、広大な関東平野の北端に位置している。このような自然環境に内陸性の気候条件も加わって、稲作農業が盛んに行われており耕地面積のおよそ80パーセントが田園である。

一方、古くからたくさんの街道が通ることや県庁所在地であることから、栃木県内の商業の中心地でもある。国道4号線（旧奥州街道）、119号線（旧日光街道）が市街地を通り、市西部には昭和17年に東北自動車道が開通した。このような道路整備に伴って自家用車の利用は増加し、福島県をはじめ、東北地方との関係はより密接になった。東京方面へはJR東北新幹線の担う役割が大きい。

2. 調査年月日：1995年3月27日 午後1時30分～午後3時30分

3. 話者：松本 精宏 昭和3年1月19日生まれ 67歳

現在も宇都宮市役所職員として勤務している。言語形成期を市街地、現在の本丸町ですごす。昭和19年から20年まで兵役に服し、奈良・伊豆・熱海・横須賀・藤枝での外住歴がある。なお、松本氏に話者をお願いするに当たり、高村恵子さんにお世話になった。記して感謝申し上げる。

4. 調査者・調査場所：新井小枝子・宇都宮市役所
5. 調査方法：統一調査票による質問調査
6. その他：①複数回答があったものは、使用頻度によって番号を付し、順番に挙げる。
②宇都宮市は無アクセントの地域であるため、アクセント表記は行わない。文末の上昇は〈上昇調〉で表す。
③その他、それぞれの回答についての話者からの説明は、項目ごとに（）を付けて注記として示す。特に説明のあった、古い表現・多く用いる表現・調子の強弱は、文表現の後に〈古〉〈多〉〈強〉〈弱〉として示す。

II. 調査結果

- 1 行かない ○アメ フリソーダカラ キョーワ ドコイモ {①イガナイ。②イガネー。〈古〉}
*②は、(ちょっと田舎の方へ行くと使うことば、子どもの頃使っていたことば)との説明があった。
- 2 降らない ○キョーワ アメワ {①フラネーヨ。②フンネーヨ。③フラナカンバー。④フンナカンバー。}

* (①②は雨が降ることに自信があるとき、③④は自信が無いときに使用する。)との説明があった。

- 3 行きません ○キョーワ ドコイモ {①イギマセン。②イガナイヨ。}
* (②は子どもに聞かれたときに使う)との説明があった。
- 4 行きはしない ○キョーワ ドコエモ {①イキヤー シナイヨ。②イギヤーンネーヨ。③イガナイッテ ユッタラ。〈強〉}
* (③は何度も聞かれた場合、強めて言うときに用いる)との説明があった。
- 5 いらっしゃらない ○センセーワ キョー {①イガナイヨ。②イガナイハズ。③イガナインジャナイカ。④イラっしゃラナイ。}
* (④は主に女性が用いる。秘書などであれば、○ドコエモ イグヨテイワ アリマセン。と使う)と説明を受けた。
- 6 行かなかった ○キョーワ ドコエモ {イガナカッタ。}ーウン イガナカッタ。
- 7 行きはしなかった ○キョーワ ドコエモ {イガナカッタヨ。}
- 8 行くまい ○アメ フリソーダカラ {①ウチニ イルツモリダ。②デカケルキワ ネーヨ。③イクマイ。}
* (文章は③のように書くが、会話にはほとんど使わない。)との説明があった。
- 9 出まい ○アメ フリソーダカラ {①デル キワ ナイ。〈多〉②デナイデイル。〈多〉③デマイ。}
* (③はほとんど使わない)との説明があった。
- 10 すまい ○キョーワ ナニモ {①シナイ ツモリダ。②シナイヨ。③シマイ。④スマイ。}
- 11 降らないだろう ○キョーワ タブン アメ {①フンネーダロー。②フンナカンベー。〈古〉}
* ②は、(宇都宮でも下町で使っていた。子供の頃はよく使ったが、今ではほとんど使わない。)との説明があった。
- 12 降るにちがいない ○アシタワ {①アメダヨ。②アメダンベ。}
- 13 来ない ○キョーワ ダレモ {①コナイヨ。②コネー。}
- 14 来はしない ○キョーワ ダレモ {①コナイ。②コネー。}
- 15 来なかった ○キョー ダレモ {コナカッタ。}
- 16 見ない ○キョーワ ダレモ {ミナカッタヨ。}
- 17 居ない ○キョーワ ダレモ {①イナイ。②イネー。}
- 18 行かずに ○ドコエモ {①イガナイデ②イガネーデ} ウチニ イル。
- 19 行かなくても ○ワザワザ {①イガナクタッテ イー。②イガネーッタッテ イーヨ。}

- 20 行かなければ ○ワザワザ {イガナケリヤ} ヨカッタ。
- 21 行かねば ○ドーシテモ {イガナックチャ} ナンネー。
- 22 行かねばならない ○ドーシテモ {①イガナクチャナンナカッタダ。②イガナクチャナンナイ。}
- 23 ～ズ(ヤ・ジャ・ダ) ○ドコエモ {①イガナカッタ。②イガナイ。③イガネー。}
- *～ズ(ヤ・ジャ・ダ)の使用は見られない。
- 24 行きもせず、来もしない ○コッチカラ {イギモシネーシ} ムコーモ {キモシネー。}
- 25 行くか行かないかわからない ○アシタワ {イグカ イガネーカ ①ワカンナイ。②ワガンネー。}
- 26 無い ○{①コレシカ ネーヨ。②コレダケシカ ネーヨ。}
- 27 無い ○コトシミタク アツイトシワ {①ナイ。②ネーヨナ。}
- 28 ありはしない ○コトシミタク アツイトシワ {①ナインジャナイカ。②ナカッタンジャナイノ。③ネーンジャネーカ。}
- * (アリワシナイを使うと不自然な言い方になる。自分が経験したことだからいきなり否定する。)との説明があった。日常の言語生活ではアリワシナイは用いない。
- 29 無かった ○コトシミタク アツイトシワ {①ナガッタネー。②ネーヨ。}
- 30 ありはしなかった ○コトシミタク アツイトシワ {ナガッタ。}
- 31 無いだろう ○コトシミタク アツイトシワ {①ネーンジャネーカ。②ナカンベー。}
- 32 無ければ ○アツイ ナツナンカ {①ナゲリヤー イーナー。②ネゲリヤー イーナー。}
- 33 暑くない ○キョーワ アンマリ {①アツク ナイ。②アツク ネー。}
- 34 暑くはない ○アンマリ {①アツカナイ。②アツカネー。③アツクワ ナイ。④アツクワ ネー}
- 35 暑くなかった ○キョーワ アンマリ {①アツカナッガッタ。②アツク ナガッタ。}
- 36 暑くはなかった ○キョーワ アンマリ {①アツカーナカッタ。②アツクワ ナッカタ。}
- 37 暑くないだろう ○アシアタモ {①アツカナイダロー。②アツカナカンベ。}
- 38 涼しくない ○キョーワ アンマリ {①スズシク ナイナー。②スズシク ネーナー。}
- 39 にぎやかでない ○アンマリ {①ニギヤカジャ ナイ。②ニギヤカジャ ネー。

③ニギヤカデ ナイ。④ニギヤカデ ネー。}

- 40 にぎやかではない ○アンマリ {ニギヤカジャーネー。}
- 41 にぎやかでなかった ○アンマリ {①ニギヤカジャ ナカッタ。②ニギヤカデ ナカッタ。}
- 42 にぎやかではなかった ○アンマリ {①ニギヤカジャー ナカッタ。②ニギヤカデワ ナカッタ。}
- 43 にぎやかではなからう ○モー イゼンノヨーニ {ニギヤカジャ ナインジャ ナイカ。}
- 44 花ではない ○ {①アレワ ハナジャ ナイ。②アリヤー ハナジャーネー。〈古〉}
* (②は年寄りを使う。)との説明があった。
- 45 だめだ ○イクラ ヤッテモ {①ダメジャーネーカ。②ダメダロ。}
- 46 だめな ○アイツワ {ダメナ ①ヤローダ。②ヤツダ。}
- 47 つまらない ○ {①ツマンナイ ②ツマンネー} コト ユーナ。
- 48 いけない ○ソナ トコ {①イグナヨー。②イグンジャーネー。③イッチャイ ガネー。}
* ③は (子どもに対して使う。)との説明があった。
- 49 行カレン イカレンは使用せず、禁止は48のように表現する。
- 50 行くな ○ソナ トコロエワ {イグナ。}
* 48と同じ表現も聞かれ、違いはほとんど見られない。
- 51 するな ○イタズラ {①スンジャーネー。②スンナ。}
- 52 行くもんじゃない ○ソナ トコロエ {イグモンジャー ネー。}
- 53 たまらない ○アツクテ {①タマンナイ。②タマンネー。}
- 54 しかたがない ○マッテテモ {①シヨーガ ネー。②シカタ ナイ。}
- 55 楽ではない ○トークマデ アルクノワ {①ラクジャ ナイ。②ラクジャ ネー。}
- 56 歩きたくない ○トークマデ {①アルキタクナイ。②アルキタクネー。}
- 57 大丈夫だ ○シンパイ {①シナクタッテ ②シナクテモ} ダイジョブダ。
- 58 いや ○ {イヤ} フンナカッタ。
- 59 いや ○ {①イヤヤ。〈強〉 ②イヤイヤ。〈強〉 ③イヤ。}
* ヤ・イヤを繰り返して強調する。
- 60 いいえ ○ {イーエ}
- 61 いや <1> 雨が降った場合 ○アメ フンナカッタ <上昇調>。〈疑問〉 -
○ウン フッタ。
<2> 雨が降らない場合 ○フンナカッタ <上昇調> 〈弱〉。〈疑問〉 - {①
ウン フンナカッタ。} / ○オーアメダッタロー <上昇調> 〈強〉。〈疑問〉 -

{②イヤ フラナカッタ。}

* (〈2〉では、①は軽く聞かれた場合、特に素直な人が使う。)との説明があった。降った場合も、降らない場合も否定問いかけには肯定で回答する。降らない場合の応答には質問の強弱が、否定で回答するか、肯定で回答するかに関わる。肯定問いかけの場合は、応答する側が強い調子の問いかけであると判断し、②のように否定で回答する。58のカ疑問文に対する応答も、否定による回答である。

62 どういたしまして ○イヤ {①トンデモ ナイ。②トンデモ ゴザイマセン。}
/○ナンノ オカマイモ デキマセンデ。/○ドーイタシマシテ。

*イヤという否定で応答する。

63 できない ○ソнна コトワ オラー {①デキナイ。②デキネ。}/○ワタシ
ワ デキマセン。

64 読むことができない ○クラインデ シンブンガ {①ヨメナイ。②ヨメネ。}

65 読むことができない ○マダ チツチャーカラ マダ シンブンワ {①ヨムノ
ワ ムリナンジャナイカ。②ヨメナイ。《誘導》③ヨメネー。《誘導》}

66 出られない ○コンナ ハデナ フクジャー マチー {①デラレナイ。②デラ
レネー。}

67 食べられない ○コノ キノコワ {①クエナイ。②クエネー。③タベレネー。}

68 食べることができない ○イソガシクッテ ヒルメシモ {①クーコトガ デキ
ナイ。②タベルコトガ デキネー。}

69 知るものか ○ソнна コト {①シンネー。②シルモンカ。}

70 誰が行くものか ○ソнна トコエ ダレガ {①イグンダ。②イゲー。③イグ
モンカ。《誘導》}

71 なんで行くか(行くものか) ①ソнна トコエ ナンデ イグカ。 /②ドー
シテ オレガ イガナクチャナンネンダ〈上昇調〉〈多〉。

*①を使うより、②のように逆に聞き返すことが多い。

72 なんで恥ずかしいものか(なんで恥ずかしからるか)

○ナンデ ハズカシーノ。/○ドーシテ ハズカシガッテンノ。

73 行かないでおるものか(行くとも!) ○イガネーデ イラレルカ。ドンナ コ
トシテデモ イグ。

74 やれるか ○ソレガ オマエニ {①デキンノカ。②デキルンカ。}/○ソレ
ガ オマエニ {①ヤレンノカ。②ヤレルノカ。}

75 シテイラン ○ソннаニ イヤナンジャ {シナグッテ イー。}

*シテイランの使用はみられない。

76 少しもはかどらない(少しも〜ない) ○アツクッテ チットモ シゴトガ

{①ハカイカナイ。②ハカイカネー。} / ○アツクッテ チットモ シゴトガ
{①ハカドンナイ。②ハカドンネー。}

- 77 ぜんぜんできていない(ぜんぜん～ない) ○シゴトガ ゼンゼン {①デキテ
ナイ。②デキテネー。}
- 78 いっこうに降らない(いっこうに～ない) ○アメガ {①マツタク フラナイ。
〈多〉②ゼンゼン フラナイ。〈多〉③マツタク フラネー。④ゼンゼン フラ
ネー。⑤イッコーニ フツテクレナイ。}
- 79 あまり降らない(あまり～ない) ○コトシモ アメガ アンマリ {①フンネ
ーナ。②フンナイ。③フラナイ。④フンネー。}
- 80 (予想外に)たくさん ○イモガ {①ダーイブ ②ズイブン} トレタ。
- 81 いいではないか ○ワザワザ {①イガナクタッテ イージャナイカ。②イガ
ナクテモ イージャネーノ。③イガナクタッテ イーダロー。}
- 82 いいのではないか ○ワザワザ {①イガナクタッテ イーンジャナイカ。②イ
ガナクテモ イーンジャネーノ。③イガナクテモ イーンデナイノ。}
- 83 いいかもしれない ○ワザワザ イガナクテモ {①イーカモシレナイ。②イー
ンカモシンネー。}
- 84 行かないか ○イッショニ {イガネーカ。}
- 85 くれぬか ○コレ モッテ {①クンナエカイ。②クンナイ。③クンネーカ。}
- 86 くれませんか ○コレ モッテ {クレマセンカ。}
- 87 下さいませんか ○コレ モッテ {①クレマセンカ。②クダサイ。}
- * (86と87の使い分けはない。)との説明があった。
- 88 行かないと ○ハヤク {①イキナ。②イカナイト マニアワネーヨ。③イッタ
ラ。④イケバ。}

Ⅲ. 総括(まとめ)

宇都宮市西原方言の否定表現は、専らナイ～ネーである。否定のナイは連母音[a i]が同化し[e(:)]となる。都市部の地域であるためか、同化を起こさずにナイを使用する頻度が高い。

「～でない」と「～ではない」は、「～ジャナイ～ジャネー」と「～ジャーナイ～ジャーネー」で対立し、長音を挿入して取り立てを表す。

(あらい さえこ 群馬県立女子大学大学院研究生)